

◎平成18年度多摩森林科学園森林講座開講のお知らせ

多摩森林科学園では国内の「森の科学館」で森林講座を毎年開講しています。これは、森林総合研究所の研究成果を一般の方々に分かりやすく講義し、森林・林業や木材への興味をさらに深めていただくために行っているものです。平成18年度の講座は以下のとおりです。どうぞお気軽に多摩森林科学園までお申し込みください。

6月23日（金）

人の心になごみを与える木材

－福祉用具への利用から－

障害者やお年寄り、小さな子どもたちの住・生活空間や、そこで使用されている木材についてお話しします。



講師：松井 宏昭

（木材改質研究領域
機能化研究室長）

7月7日（金）

噴火で森はどうなるか？

火山噴火は森林や環境に大きな影響を与えます。雲仙普賢岳を中心に影響と森林の再生についてお話しします。



講師：酒井 正治

（九州支所主任研究員）

8月24日（木）

アジア東部の森林問題

衛星画像などでシベリアからインドネシアにいたる状況をご覧いただき、森林問題への取組みを紹介します。



講師：沢田 治雄

（研究コーディネータ
（国際研究担当））

9月19日（火）

ベクチンの知られざる秘密

キイチゴなどに含まれるベクチンは、樹木中で接着剤として働くことなどについてお話しします。



講師：石井 忠

（バイオマス化学研究領域
チーム長）

10月18日（水）

竹林の拡大とその対策

西日本各地でタケの分布が拡大しています。その原因を探るとともに拡大の影響や対策・利用法を考えます。



講師：鳥居 厚志

（四国支所森林生態系
変動研究グループ長）

11月10日（金）

山村と私たち－暮らしの経済学－

地域の暮らしについて経済学は何を考えているのかエコロジ－経済学などを織り交ぜ分かり易くお話しします。



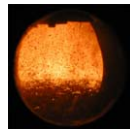
講師：山本 伸幸

（林業経営・政策研究領域
主任研究員）

12月5日（火）

「木力（もくりょく）」でエネルギーを作る

最近各地で進められている間伐材や製材残材等（木質バイオマス）をエネルギーとして活用する動きを紹介します。



講師：吉田 貴紘

（加工技術研究領域
木材乾燥研究室研究員）

平成19年1月12日（金）

森の鳥の動向を探る

東北地方の森林で長期間にわたって行ってきた、森林性鳥類のモニタリング調査についてお話しします。



講師：鈴木 祥悟

（東北支所主任研究員）

開講時間は13：15～15：00です。

受講料は無料ですが、入園料として、大人300円、子供50円（小～高校生）が必要です。

お申し込み方法

往復はがきに、1）受講したい講座名、2）住所、3）氏名、4）年齢、5）職業、6）電話番号をお書きの上、下記宛先へお申し込みください。申し込みの締切りは、講座日の2週間前までです。

申込先・問い合わせ先

〒193-0843 東京都八王子市廿里町1833-81
多摩森林科学園 TEL：042-661-1121

交通

JR中央線・京王線高尾駅北口から徒歩約10分。
駐車場がありませんので、お車での来園はご遠慮ください。

